

第 230 回  
定例探鳥会

日時：2006 年 2 月 12 日 (日) 天候：曇り  
コース：高来神社 高麗山 八俣山 浅間山 一等三角点

今シーズンは鳥が少ない状況が続いており、1月は花水川にコースを変更しました。そのためか久しぶりに多くの鳥に会えたような気がしました。今月はまた原点に戻って通常のコースを歩くことにしました。

雲っていて寒いのですが、神社境内の紅梅は数輪の花をつけていました。境内から山へ入るところの階段で1羽のキジバトが餌を探しているのか昇ったり降りたりしています。よく見ていると昇る時には羽を使うのですが、降りる時には羽を使わずに飛び降りるようにしていることがわかりました。

登り始めてしばらくしてからずっと続けてドラミングの音が聞こえていますが、アオゲラかコゲラか判定できません。叩くスピードと音の大きさからアオゲラだと思うのですが、木によって音の高さや大きさは変わってくるので判別の決め手にはなりません。木々の間をシジュウカラがさえずりながら移動していきました。繁殖の季節ももう間近のようです。山に入っても相変わらず鳥の姿や声が少ないのですが、今日はメジロに多く出会いました。10~20羽くらいで移動していく群れを何回も見ました。いつもは「メジロか」で終わってしまうのに、鳥の数が少ない日には貴重な種です。



参加者

参加人数 27 名 (敬称略)

- |             |            |           |           |            |
|-------------|------------|-----------|-----------|------------|
| 1. 朝倉 輝美    | 2. 鈴木 逸子   | 3. 下倉 紘一  | 4. 瀬尾 隆   | 5. 高島 輝久   |
| 6. 山路 智恵子   | 7. 西花 きよみ  | 8. 八木 正   | 9. 小島 興一  | 10. 小島 キヌ子 |
| 11. 吉田 宣子   | 12. 小野 肇   | 13. 大谷 秋代 | 14. 関谷 育雄 | 15. 荒木 朋宏  |
| 16. 山田 文則   | 17. 大坂 英樹  | 18. 菅野 博実 | 19. 菅野 智子 | 20. 古尾谷 七郎 |
| 21. 片倉 暹    | 22. 紺 龍彦   | 23. 中村 豪夫 | 24.(田端 裕) | 25.(金子 典芳) |
| 26.(内山 規矩雄) | 27.(岩佐 昌夫) |           |           |            |

見聞きした鳥

種類数 18 種 (sp を含む)

- |            |          |             |         |           |
|------------|----------|-------------|---------|-----------|
| 1. ウ sp    | 2. トビ    | 3. キジバト     | 4. ドバト  | 5. コゲラ    |
| 6. アオゲラ    | 7. ヒヨドリ  | 8. ツグミ      | 9. ウグイス | 10. エナガ   |
| 11. シジュウカラ | 12. ヤマガラ | 13. メジロ     | 14. アオジ | 15. カワラヒワ |
| 16. シメ     | 17. スズメ  | 18. ハシブトガラス |         |           |

<参考> 八俣山から見た花水川で確認：コサギ

# 子供たちと遊んだ探鳥会

毎年2月には、こまたんメンバーも楽しみにしているかわいい子供たちとの探鳥会が行われます。今年も中旬に開催されました。

## ガールスカウト探鳥会

2月11日(土)にはガールスカウトの探鳥会が行われました。例年は3~4分団が集まり60~80人くらいになるのですが、今回は予定が重なり一分団のみとなりました。約20人と少なく、参加者全員がゆっくり望遠鏡で鳥を観察することができました。8時に花水橋をスタートし左岸を上流に向かいます。11時の終了時間に行き着いたところが終点です。開始早々、カワウが大きな魚をくわえて格闘している場面にぶつかりました。どう見ても飲み込むには無理なサイズの大きなコイをくわえたり落としたり、10分間ぐらい戦っていましたが、やはり無理だとわかったのかあきらめて離してしまいました。ハクセキレイ、セグロセキレイ、イカルチドリ、コサギ、アオサギ、ユリカモメなどが次々と現れてくれました。カイツブリは珍しく水面でジッとしており、望遠鏡を使ってゆっくり観察できました。カワセミも何回も飛んできて背中とお腹の色の違いがよく分かったようです。圧巻は終了間際に登場したミサゴです。下流から飛んできて頭上を通り過ぎると、獲物をねらうように舞い始めました。ダイビングを繰り返していましたが、そのうちに獲物をゲットしました。両脚でしっかりと掴んで飛び上がったので、近くの木にとまるかと思いましたが、どんどん遠くの方へ飛んでいってしまいました。ガールスカウトの子供たちを放り出して、こまたんメンバーが興奮していました。

## 桜ヶ丘幼稚園探鳥会

恒例の桜ヶ丘幼稚園探鳥会は2月14日(火)と17日(金)に行われました。14日は年長組の約40人、17日は年少組の約20人です。子供たちは首に「ふゆのずかん」をぶら下げ、やる気満々です。鳥を見つけて望遠鏡に入れると先を争って覗き込み、図鑑のどのページに出ているか探してい



ました。一度見た鳥をまた見せてあげると、「さっき見たから他のが見たい」と厳しいリクエストが飛んできます。毎年繰り返しているためか、子供たちは鳥をよく知っており、説明するより先に「あっ、カワセミだ!」とか「あれは大きいからアオサギだよ!」とかいう声が聞こえてきました。カモメ組みのゆりちゃんがユリカモメを見たいといっていました。なかなか飛んできませんでした。10時から11時までの短い時間でしたが、こまたんメンバーが子供たちに遊んでもらった楽しい探鳥会でした。



### 【お知らせ】

#### 鷹取山・吉沢自然観察会 - 第52回 市民探鳥会

コース：東の池 谷戸川 鷹取山 霧降の滝 松岩寺

日時：4月16日(日) 午前9時15分(午後2時頃、松岩寺で解散) 雨天中止

集合： 神奈中バス「生沢」バス停前 東の池 午前9時

JR平塚駅北口 地下道降り口付近 午前8時15分(8:30 発のバスに乗ります)

JR二宮駅南口 階段下 午前8時30分(8:45 発のバスに乗ります)

持ち物：お弁当と飲み物は必ず準備してください。帽子・衣類・筆記用具・雨具。あれば双眼鏡・図鑑など

# 全国野鳥保護のつどい

神奈川県環境農政部緑政課から愛鳥週間の行事の案内が来ましたので、ご紹介します。

## ■ 全国野鳥保護のつどい

愛鳥週間(5月10日～16日)中のメイン行事として、野生生物保護功労者表彰、自然保護をテーマとしたシンポジウム、記念式典など、さまざまな催しが行われます。

○主催：環境省・都道府県・(財)日本鳥類保護連盟 / 後援：文部科学省・林野庁

## ■ 第60回全国野鳥保護のつどい

今年の全国野鳥保護のつどいは、東京都で開催いたします。60回目を迎える本年の大会は、第1回大会(当時はバードデーの集い)が行われた日比谷公会堂で実施いたします。記念式典のアトラクションとして、江戸家小猫さん、溝口肇さん、柴田敏隆さん、鳥くん(永井真人さん)の豪華出演者によるトークショーや演奏会などを予定しています。

主催：環境省・(財)日本鳥類保護連盟

後援：文部科学省・林野庁

日時：2006年5月14日(日) 13:00開場、14:00開会、14:10表彰式・アトラクション、16:00閉会

場所：日比谷公会堂(東京都千代田区)

内容：野生生物保護功労者表彰式、記念式典・アトラクション

出演(予定)：江戸家小猫さん、溝口肇さん、柴田敏隆さん、鳥くん(永井真人さん)

入場：無料、要申込。

## ■ つどい参加者募集！！

つどいの一般(非会員)参加者を2月下旬より募集します。どなたでもご参加いただけますが、小学生以下は保護者の同伴が必要です。また、参加には入場券が必要です。専用の申込用紙をお送りいたしますので、住所、氏名、電話番号を明記の上、下記担当までご連絡ください。

申込多数の場合は抽選になります。決定者には4月中旬頃までに入場券を送付します。

申込締切：2006年3月31日(金)消印有効

なお、本年はホテルなどの宿泊の斡旋はありませんので、予めご了承ください。

## ● 申込・問合せ

(財)日本鳥類保護連盟 <http://www.jspb.org/tudoi/tudoi60.html>

〒166-0012 東京都杉並区和田3-54-5 第10田中ビル3F

担当：杉本 sugimoto@jspb.org

## 【お知らせ】

### 定例カウント調査

吉沢 & 土屋 2006年4月1日(第1土曜日)

鷹取山 2006年4月8日(第2土曜日)

**4月から集合時間が変わります。参加される方はご注意願います。**

午前6時に高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合、車で移動します。または6時15分までに、第1土曜日は松岩寺駐車場、第2土曜日は東の池に直接来られても結構です。参加の連絡は不要ですが、いずれも時間が来れば出発してしまいますので、時間厳守でお願いします。午前中に解散、雨天中止。

## 問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

## 鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

### 花水川・平塚大橋付近のサギねぐら調査

観察日	天気	アオサギ	ダイサギ	チュウサギ	コサギ	ゴイサギ	サギ合計	ムクドリ
2/15		0	0	0	0	0	0	約 300
2/21		0	0	0	0	0	0	約 200
3/5		0	0	0	0	0	0	約 60

平塚大橋上流の中州の掘削工事が続いており、その影響がサギ、ムクドリとも飛来数が非常に少なくなっている。特にサギは2月中旬から0(ゼロ)の日が続いている。

### その他の野鳥情報

#### ウグイス

2月17日、平塚市吉沢、1羽。さえずりの初認。異常に暖かい日だったので春が来たと勘違いしたか？  
その後は、吉沢・鷹取山など各地でさえずりが聞かれるようになってきた。

#### シメ

2月20日、平塚市吉沢、約60羽。大群で移動し、高木に次々ととまる。3月3日にも約60羽の群れに出会った。今シーズンはばらけずに群れていることが多いようだ。

#### エナガ

2月20日、平塚市吉沢、2羽。樹林内を枝移り。1羽の尾羽が湾曲していた。抱卵期に入ったようだ。

#### ヒレンジャク

2月27日、大磯町虫窟、1羽。初認。ヤドリギの実の間で動いていた。去年は全く飛来しなかったので、今年はどうかな？  
3月初めにも同じ場所で1羽が確認された。



#### 宮ヶ瀬・早戸川(3月5日)

トラツグミ：ピジターセンターに激突した死体。まだ温かった

ソウシチョウ：1羽のメジロと一緒に2羽が針葉樹の林から出てきてヌルデの実をついばみ始めた。  
メジロより大きく明るい色でのどのオレンジ色がきれいだった

カイツブリ：頭から首が赤っぽい繁殖期の色

その他の鳥(順不同)：カワウ、ミサゴ、ホオジロ、アオサギ、ジョウビタキ、オシドリ(40+)、マガモ

#### アオバト

この冬は吉沢、鷹取山などで木の中で休んでいたり、飛び立つところが数回目撃されている。新しい羽を捨てることも多くなっている。毎年冬もこの地域にアオバトがいたのか、非常に寒さが厳しい今冬だけの現象なのか、気になるところです。

次回の定例探鳥会は2006年4月9日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第229号 / 3月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www.komatan.jp/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>